

**約2人に1人が、夫婦間で「価値観の相違や違和感を感じたことがある」と回答  
乗り越える為に、コミュニケーションの中で「価値観のすり合わせ」を通じ  
お互いの「価値観の理解・尊重」をおこなうことがポイント**

「夫婦関係調査2019」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区代表取締役社長柏村美生）が運営するリクルートブライダル総研では、夫婦関係の状況について詳細を把握するために、「夫婦関係調査2019」を実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

## ◆夫婦間で「価値観の相違や違和感を感じたことがある」と回答した人は約2人に1人

異なる家族・環境で育った男女が出会い、家庭を築く「夫婦」というカタチにおいて価値観の相違や違和感を感じた人の割合はどれほどなのでしょう。 「夫婦関係調査2019」にて20代～60代の既婚男女に調査しました。

【夫婦関係や配偶者についての意識/20代～60代の既婚男女/ややあてはまる・非常にあてはまる計】

### ◆価値観の相違や違和感を感じるがある：45.5%

夫婦関係において「価値観の相違や違和感を感じるがある」と答えた人は45.5%と約2人に1人は何かしらの違和感を感じたことがあると回答しています。

## ◆乗り越える為にはコミュニケーションを通じ、「価値観をすり合わせる」ことがポイント

では、「価値観の相違や違和感を感じるがある」と答えた45.5%の中でも夫婦関係に満足している人と不満足だと感じている人の差はどういった要素で生まれているのでしょうか。

【夫婦関係や配偶者についての意識/「価値観の相違や違和感を感じるがある」にややあてはまる・非常にあてはまると回答した20代～60代の既婚男女/夫婦関係満足度別】

### ◆コミュニケーションは十分にとれている（とれていた）

全体：54.1% / 満足者：83.6% / 不満足者：11.0% 差：72.6pt

### ◆将来の夢や計画について、話し合っている（していた）

全体：44.3% / 満足者：65.0% / 不満足者：14.1% 差：50.9pt

### ◆【あなたは】配偶者を尊重している（していた）

全体：54.5% / 満足者：75.0% / 不満足者：24.6% 差：50.4pt

### ◆【あなたは】配偶者の心配事や悩みを聞いている（聞いていた）

全体：44.9% / 満足者：60.7% / 不満足者：21.9% 差：38.8pt

「価値観の相違や違和感を感じるがある」と答えた45.5%の中で、夫婦関係満足者と不満足者で特徴的な差の要素として、「コミュニケーション」に関する事柄が挙げられます。「コミュニケーションが十分にとれていること」「将来の夢や計画について話し合っている」「配偶者の心配事や悩みを聞いている」など普段からコミュニケーションが十分にとれていることがみとれます。加えて、「将来の夢や計画」などの前向きな話から「心配事や悩み」といった決して前向きとはいえない話しにおいても会話もしくは聞く姿勢をもってのこととわかります。また、スタンスとして相手をしっかり尊重している姿勢が垣間見えることも特徴的です。

つまり、日常的なコミュニケーションの中から価値観のすり合わせがおこなわれ、且つお互いの価値観を尊重することでお互いの良い関係性が保たれていると考えられます。

異なる家族・環境で育った男女が出会い、家庭を築く「夫婦」というカタチにおいて価値観の相違や違和感が避けられないケースは少なからずあるでしょう。また、社会的背景によって、人の価値観が急速に多様化しているとされる現代において今後更に価値観の相違は増えていく可能性も大いに考えられます。しかし、長く人生を共にする夫婦にとって大切なことは、価値観の相違や違和感を感じた時に心にしまうのではなく、コミュニケーションの中でお互いの価値観の「すり合わせ」を通じ、「価値観の理解・尊重」を行うことが大切な第一歩なのではないでしょうか。

◆出版・印刷物ヘデータを転載する際には、「夫婦関係調査2019（リクルートブライダル総研調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

## 【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

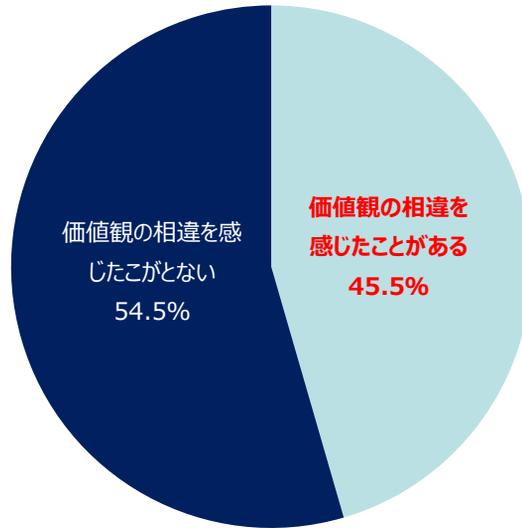
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー  
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

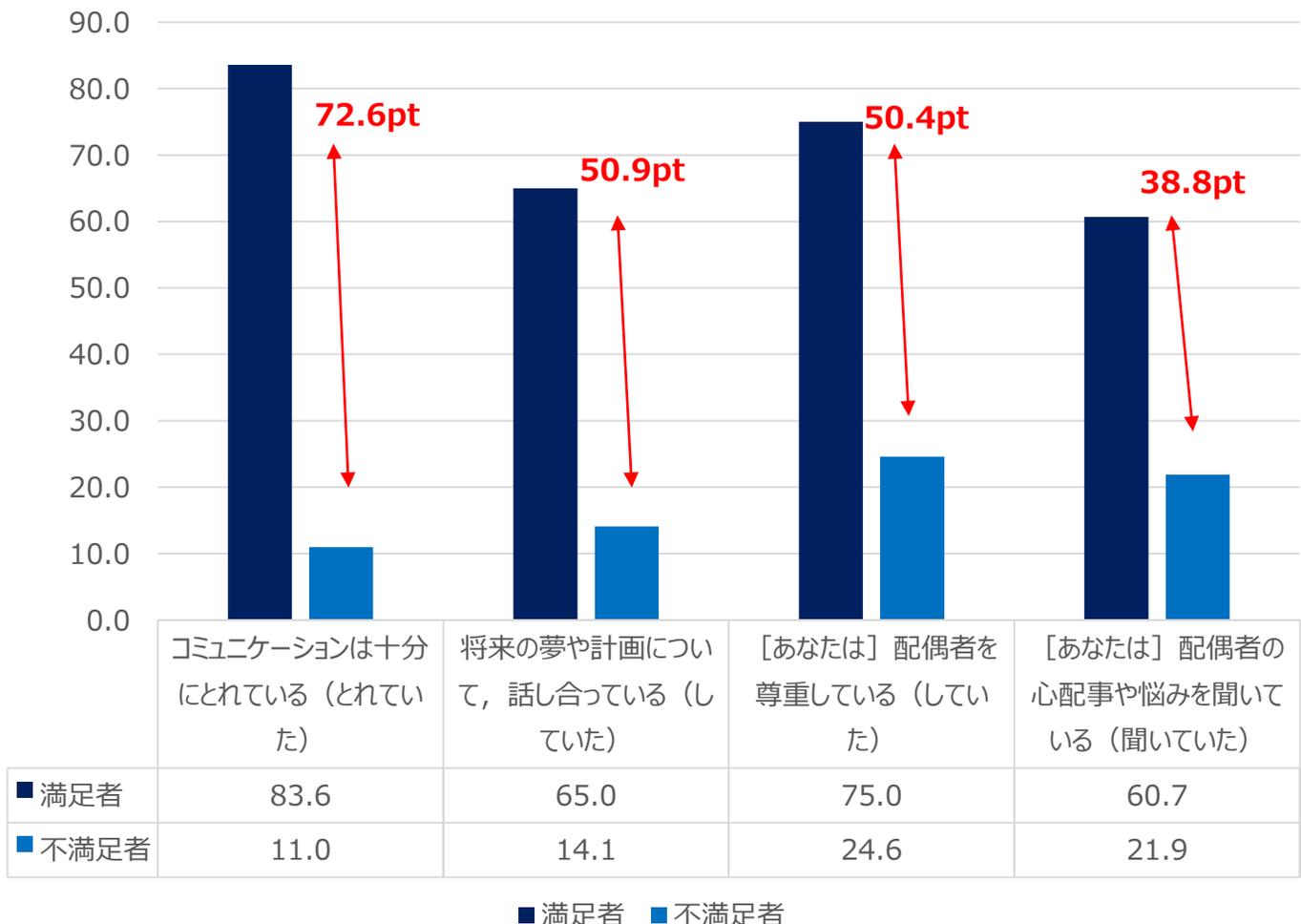
<http://bridal-souken.net/>

# ブライダル総研 Research News

【夫婦関係や配偶者について価値観の相違や違和感を感じたことがあるか/20代～60代の既婚男女】



【夫婦関係や配偶者についての意識/「価値観の相違や違和感を感じることもある」にややあてはまる・非常にあてはまると回答した20代～60代の既婚男女/夫婦関係満足度別】



## 【調査概要】

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2019年3月15日（金）～3月17日（日）

【調査対象】 全国の「既婚者かつ本人初婚」および「離婚経験のある独身者（結婚経験1回）」の20代～60代の男女

【回収サンプル数】 既婚者：2,060件、離婚経験者：1,040件の合計3,100件

※本調査では、性・年代別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に実際の性・年代別未婚者・既婚者の人口構成に合わせるために、サンプルに重みづけをおこなった（ウェイトバック集計）

### ◆回収サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	103	103	103	103	103	1030
		女性	103	103	103	103	103	
	離婚経験者	男性	5	78	52	52	52	520
		女性	73	52	52	52	52	
東名阪以外	既婚者	男性	103	103	103	103	103	1030
		女性	103	103	103	103	103	
	離婚経験者	男性	10	66	52	52	52	520
		女性	80	52	52	52	52	

※「東名阪」とは、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）、東海（愛知・岐阜・三重）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）を示します。



性・年代別既婚者・離婚者の人口構成（平成27年国勢調査による）に合わせてウェイトバック集計を実施

### ◆ウェイトバック補正後サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	28	137	198	169	196	1517
		女性	41	160	214	175	199	
	離婚経験者	男性	1	5	13	14	16	129
		女性	2	10	24	22	22	
東名阪以外	既婚者	男性	26	111	148	150	198	1315
		女性	36	126	161	163	196	
	離婚経験者	男性	1	6	13	15	17	139
		女性	3	13	24	22	24	

※ウェイトバックによる補正をおこなっているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じる場合がございますが、ご了承ください。